

項目	内容
名称	タガラシ、タタラビ [英]Poisonous Buttercup、Celery-Leafed Crowfoot、Cursed Crowfoot [学名]Ranunculus sceleratus
概要	タガラシは北海道から九州およびユーラシア大陸、北米、北アフリカに分布するキンポウゲ科の多年草。高さ10~60 cm程度に生長する。主に地上部が用いられる。
法規・制度	<p>■ 食薬区分</p> <p>「専ら医薬品として使用される成分本質 (原材料) 」にも「医薬品的効能効果を標ぼうしない限り医薬品と判断しない成分本質 (原材料) 」にも該当しない。</p>
成分の特性・品質	
主な成分・性質	・ ラヌンクリン (101) 、アネモニン (29) (101) 、プロトアネモニン (29) (101) 、アネモニン酸 (29) 、アネモノール (29) 、サポニン類 (101) などを含む。
分析法	-
有効性	
ヒトでの評価	調べた文献の中に見当たらない。
の	調べた文献の中に見当たらない。
評価	調べた文献の中に見当たらない。

生殖・泌尿器	調べた文献の中に見当たらない。
脳・神経・ 感覚器	調べた文献の中に見当たらない。
免疫・がん・ 炎症	調べた文献の中に見当たらない。
骨・筋肉	調べた文献の中に見当たらない。
発育・成長	調べた文献の中に見当たらない。
肥満	調べた文献の中に見当たらない。
その他	調べた文献の中に見当たらない。
参考文献	(22) メディカルハーブ安全性ハンドブック 第1版 東京堂出版 林真一郎ら 監訳 (29) 牧野和漢薬草大図鑑 北隆館 (30) 「医薬品の範囲に関する基準」(別添1、別添2、一部改正について) (35) 新分類 牧野日本植物図鑑 北隆館 (80) 植物レファレンス事典 日外アソシエーツ (91) Registry of Toxic Effects of Chemical Substances (RTECS). (101) PDR for Herbal Medicines Fourth Edition, Thomson